

新しい市長と新しい東村山を

市長の最大の仕事は、市民の皆さんの税金をどういう政策にどう使っていくかです。私はまず市民の命と暮らしを守ることに使いたい。様々な計画や構想を、一部の限られた人たちに任せるのではなく、多くの皆さんの声を直接聞いて考えていきたい。すべての予算を見直し、子育て・教育、医療・介護、市内経済、環境保護、安心・安全に暮らせるまちづくりに優先して使います。市民ひとりひとりが生きがいと働きがいを持てるまちを一緒に作りましょう。



無所属
藤田
まさみ

藤田まさみ 応援団

- 東大名誉教授 廣渡 清吾
- 慶大名誉教授 金子 勝
- 立憲民主党 長妻 昭
- 日本共産党 宮本 徹
- れいわ新選組 山本 太郎

取り組むこと

- 中学校全員給食の実現と給食費無償化
- 産科・産院を誘致、出産できる環境整備
- 高齢者支援の拡充で介護難民をゼロに
- 生産緑地、緑地の公有地化・保全を推進
- 業務委託を見直し、ムダを徹底して排除
- 農業と再生可能エネルギーの地産地消

藤田雅美 プロフィール

1959年(昭和34年)5月生まれ、市立大岱小、市立第五中、成蹊高、立教大学文学部卒業。日経国際ニュースセンター、米国格付会社ムーディーズ勤務を経て、金融翻訳会社を設立。東村山市議1期。立教大学大学院経済研究科で金子勝教授に師事し、修士号取得。夫とふたり暮らし、趣味はテニス。

新しい市政を市民がとものつくる会

＊ 未来へつなぐ、笑顔の種まき

たのしむらやま 2064



コロナ禍という未曾有の危機にあって、市民生活と地域経済を守ることに全力で取り組んだ3年間。今また、世界的な物価高騰・ウクライナの戦禍、災害の甚大化という新たな危機に直面しています。次の4年間も引き続き、15万市民の命と暮らしを全力で守っていきとともに、人口減少や超高齢化、公共施設の老朽化など、長期的視点にたって解決すべき課題にもしっかり取り組んでまいります。2064年、東村山市は市政100年を迎えます。将来にわたり、東村山が笑顔あふれる「たのしむらやま」であるために、「未来へつなぐ、笑顔の種まき 8策」を市民の皆さんとともに進めてまいります。

① 安全・安心・平和	② 都市の骨格	③ 東村山創生	④ 自然との調和
コロナ、物価高騰、災害、犯罪などから市民のいのちと暮らし、地域経済、平和を守り抜き、安心・安全・平和な東村山を築きます	高架事業、都市計画道路の整備、東村山駅・久米川駅・秋津駅周辺のまちづくりをすすめて、安全で利便性の高い「都市の骨格」をつくります	独自のデジタル地域ポイント事業の立ち上げ等による市内経済の活性化、産業振興などで、活力と魅力ある東村山創生をすすめます	緑や水辺、生物多様性を守り、萩山公園や前川公園などの整備を図るとともに、脱炭素・資源循環型のまちづくりをすすめます
⑤ 子ども・子育て支援	⑥ その人らしく生きる	⑦ 心豊かな学びの場	⑧ 市民どまんなか
「子育てするなら東村山」「子どもまんなか都市」を目指し、子どもの権利を守り、妊娠・出産・子育てへの切実な支援の強化を図ります	高齢者や障がい者、LGBTQ など多様な市民がその人らしく「人生100年時代」を全うできる健康・福祉・共生のまちづくりをすすめます	小中学校の建替え・改修、スマートスクールの推進など「未来の学校」づくりを進めるとともに、不登校対策・いじめ対策の強化をはかります	市民参加、市民協働、公民連携、自治体DX、行財政改革をすすめて、持続可能で生産性の高い「市民どまんなか市政」を築きます

自民党
公明党
推薦
連合東京

内閣官房副長官・衆議院議員
東京都議会議員
東京都商工政治連盟東村山支部長
東村山市私立幼稚園園長会長

木原 誠二
谷村たかひこ
増田 敏喜
當麻 祐子

《わたなべたかしプロフィール》
萩小、三中、都立国分寺高、茨城大卒、民間サラリーマンを経験後、1991年市議に初当選。2003年市議会議員に就任。2007年市長に初当選。現在市長4期目。



わたなべ
たかし
61歳
無所属

投票日

4月23日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

期日前投票所

○東村山市役所 北庁舎1階 会議室

4月17日(月)～4月22日(土) 午前8時30分から午後8時まで

○東村山駅西口サンパルネ内コンベンションホール

4月20日(木)～4月22日(土) 午前9時から午後8時まで